



日本郵便を騙る詐欺電話に注意！！

1 はじめに

電話から始まる特殊詐欺被害が後を絶ちません。

最近、警察への相談取扱いが増えている詐欺電話の手口について紹介します。



2 日本郵便を騙る詐欺電話

(1) 見慣れない番号からの着信

電話に出ると、「荷物を預かっています。確認する場合は『9』を押して下さい。」という音声ガイダンスが流れる。

(2) ゆうパックカスタマーセンター

音声ガイダンスに従うと、ゆうパックカスタマーセンターを名乗る者が応答し、「あなたの名前で出された荷物に不審な物が入っていた。」と言われ、住所や名前等の個人情報聞き出される。

(3) 検察官等の捜査機関を名乗る者が登場

カスタマーセンターとの電話のやりとりの中で、突然検察官等の捜査機関を名乗る者が登場し、「覚醒剤の密売人を逮捕した。あなたとの関係が浮上り容疑がかかっている。」などと不安を煽る。

(4) 無料通話アプリなどへの誘導

LINEなどの無料通話アプリに誘導して、偽の警察手帳や令状を示し、更に不安を煽った上で、容疑を晴らすためと称して金銭を要求する。



3 詐欺電話を見破るポイント

(1) ナンバーディスプレイによる番号の確認

知らない番号はすぐに出ず、ネットなどで確認し対応する。

(2) 音声ガイダンスは要注意

知らない電話番号＋音声ガイダンス⇒詐欺の可能性大！